

くまもと障害者労働センター通信

ワイズ ~ともに~

WITH

2013年度

第4号

2014.01.23



おれんじ村

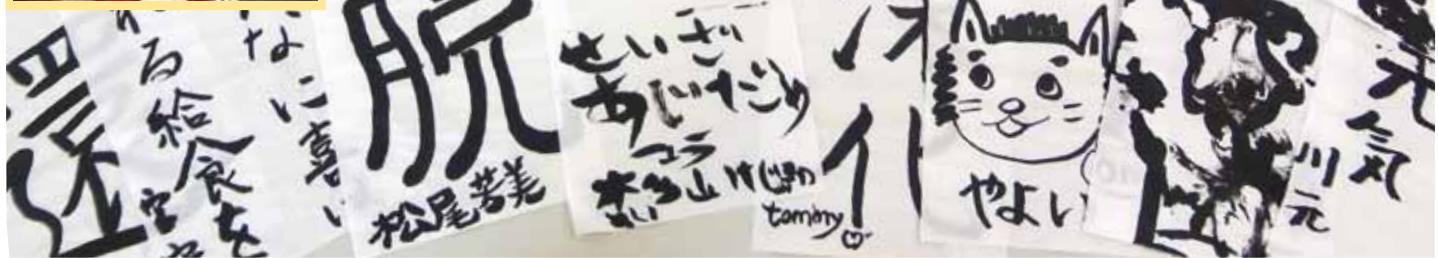
発行：社会福祉法人 くまもと障害者労働センター 〒861-8039 熊本市東区長嶺南1-5-4
TEL: 096-382-0861 FAX: 096-285-7755

年の瀬の12月28日、カフェ前では、みぞれ交じりの寒さの中、
力強い杵の音が響いていました。

飛び入りも含め大勢の方が、餅をついたり、丸めたり。
来る年の福を願ってできた餅を分け合いました。



1月6日の仕事始めは、恒例の書初めから。2014年への思いを込めて
それぞれの一言を半紙にしたためました。



ようこそ！おれんじ村へ

10.11 花田ゼミ 10.16 堀ゼミ

熊本学園大学のゼミで、おれんじ村を見学に。カフェでのランチを挟んで、うちとけた交流ができました。



11.1 グリーンコープ福祉委員会

子ども連れもいらっしゃる福祉委員さんたちが、熱心にメモをとりながら、説明に耳を傾けてくださいました。(ちゃんと伝えられたかなあ)。カフェでランチの後も質問が続きました。



おれんじ村のみなさまへ

石見 涼風

今日は、現場実習でお世話になりました。スイートポテトを作ったりカフェで働いて楽しかったです。販売にも行けて嬉しかったです。また実習にきたいです。ありがとうございました。

「楽しかった！現場実習！」

青木 裕志

こんにちは！熊本支援学校高等部東町分教室 2 年の青木裕志です。

10月9日から23日までの10日間、「くまもと障害者労働センター」で実習をさせてもらいました。

今回の実習でカフェでお皿洗いをして、挨拶をして、「いらっしゃいませ～」としました。お菓子作りではシフォンケーキを作りました。スタッフの方から「上手～！」と言われました。僕はとても嬉しかったです。

販売では製品を売りました。そして22日に東町分教室に行きました。とても緊張しました。先生方に「ありがとうございます。」と言われました。嬉しかったです。

スタッフの皆さんとお話ししました。10日間振り返るととても早かったと思いません。とても楽しかったです。

また、おれんじ村に遊びに行きたいと思います。本当にありがとうございました。

カフェで実習中の
アッキーこと高浪君



今年のマル秘出し物は「やんば」の手話ダンス？いえ、巨大トトロ登場デシタ！



共同連全国研修会 in 北海道

研修報告

2013年12月
14日～15日

金森 央祐

12月13日と14日に北海道に研修に行ってきました。初めての共同連だったので緊張しました。



1日目の事業所見学の時も緊張しました。1箇所目のコンプリオひだまりさんではお昼は食堂ですが、毎週金曜日には居酒屋になるそうです。2日目の研修は、それぞれの事業所の紹介をする時もとても僕は、緊張しました。その後のグループワークも初めてだったので、全くわかりませんでした。でも勉強になりました。その後に交流会があり色々な人と交流が出来て良かったです。3日目は、グループワークの振り返りとグループワーク続きでした。

奈藤さんは、共同連についての説明があり、障害がある人も一緒に働き、その中では障害者と健常者、職員と利用者、上司と部下といった関係性ではなく、対等な立場で一緒に仕事をし、働く成果をみんなで公平に分配する。そして可能な限りみんなで運営していく共働事業所づくりからはじまり、近年では障害者だけでなく、ニートやホームレスなど様々な社会的に排除されている人も共に働く社会的事業所を目指していると伺った。各事業所の紹介では、各事業所の代表者が一人ずつ登壇しての発表で、極度に緊張してしまい、恥ずかしながら何を喋ったか覚えていない。

馬崎 亮

自身、共同連初参加。

今回は若手・中堅を対象とした研修で、はじめに代表の堀さんが、ネルソン・マンデラさんに会った時の話をされ、握手を交わした際にその手の柔らかさに驚いた、長い獄中生活での過酷な労働を強いられていたわりには手が柔らかかったとおしゃっていた。

斎藤さんは、共同連についての説明があり、障害がある人も一緒に働き、その中では障害者と健常者、職員と利用者、上司と部下といった関係性ではなく、対等な立場で一緒に仕事をし、働く成果をみんなで公平に分配する。そして可能な限りみんなで運営していく共働事業

くすごとから”というふうな意見を出した。それぞれ思い思いに意見を出し合おうが、20人程のグループでなかなかまとまらない、結論に達せなかったように思う。また、世代交代の話にもなり、ベテランは知識や経験はあるが若手の自分たちには体力しかないからと、次回の熊本大会に向けて自転車で日本縦断すると言ふ人もいた。なにより討論の中で、「利用者」や「工賃」などの言葉が飛び交っていたことに違和感があったし、そこにつ込めなかつた自分にも残念だった。

た。牛乳瓶やペットボトルに水をいれ少し重くしたもの底を使い、一瞬で折り目をつけている。この方法は自分たちで考えたそうで、プロ魂のようないいものを感じた。そしてやはり収益を上げていくためには生産力、販売力に加え、技術力の向上は不可欠だと思った。

北海道では毎年冬になると、事業所前の雪かさをしなければならないし、自分で通勤できなくなる人もいるので送迎もしなければならないそうだ。実際僕も電

▲雪道専用の電動車イス▶
動車イスの金森くんが、雪道にはまって動けなくなってしまったのを何度も押さなければならなかつた。雪道には雪道専用

タイヤの車イスがあり、現物を見せてもらった。後輪がスタッドレスタイヤのようで、前輪は重機のキャタピラのような構造。その上四輪駆動だった。ただ、値段が100万円ほど高く、なかなか申請が出来ないらしく、北海道にも2台しかないそうだ。

研修の帰りも雪道に苦戦していると、ライフの方々が僕たちの荷物を持ってくれ、駅の改札まで見送ってくれた。寒い中、心温まり感謝。こんなことも共同連ならではなのかなと思った。

共同連研修に参加し、何を得て、何に活かせるか、正直今はよくわからない。だが、今後共同連にかかる中で、この研修で見て、聞いて、言って、感じたことが役立つ時がくればと思う。

それから若手・中堅の自分たちだけでのワークショップがあり、テーマは「共に働くをどう拡げていくか」だった。僕は“労働センターで行っているような講演・交流活動を通じて、社会の差別や偏見をな

▲広用紙と付箋紙を使ってワークショップ。とってみても、そのスピードと正確さには驚い

特に印象に残ったのは、1日目の事業所見学でした。僕の中で強く印象に残ったのは3箇所目に行った事業所です。そこでは、名刺の注文や年賀状の注文を受けたり、チラシ折りをしていました。

ぼくにとっては、共同連北海道大会はいい経験になりました。また機会があればもっと色々な事を知るために共同連大会に行きたいと思いました。

今日は障害を持っても決して嫌ではないと聞いて不思議に思いました。倉田さんたち今日は、本当に楽しい一日になりました。また広安小学校に来てください。

こんには、お元気ですか。先日は、広安小学校にお忙しい中来てくださいありがとうございました。

私は、倉田さんを見て、手は使えないのに、足で運転したり、マイクを持っていたりしたので最初はビックリしたけれど、何でも足で出来て、すごいなあと思い家でやってみたけれど、足の指と指の間に全然開きませんでした。

今度は車椅子に乗っていて大変そうな人がいたら、手伝ってあげようと思い親切にしてあげようと思いました。また機会あつたらぜひまた広安小学校に来てください。

こんには、昨日は、お話をいただきありがとうございました。一番心に残った事は、手や言葉に障害があるけど出来ない事はみんなが助け合いながら生活している事です。分かった事は、足でパソコンや車を動かして、ご飯を食べる時も足で食べている事が分かりました。これから自分の自分は、障害を持っている人を差別しないようにする。

こんには、お元気ですか。先日は、広安小学校に来てくださいありがとうございました。倉田さんは障害を持っても自分の生活をきちんと出来ているのでとてもすごいです。前の僕は、障害者と聞くと人に少し迷惑かけている人と思っていました。でも話を聞くと倉田さん達やれる事は自分でやると決めていたので僕は倉田さん達見直しました。

今日は障害を持っても決して嫌ではないと聞いて不思議に思いました。倉田さんたち今日は、本当に楽しい一日になりました。また広安小学校に来てください。

製造部
より

2013年冬ギフトでは、 たくさんのご注文をいただき ありがとうございました

合わせて149個のご注文をいただき大変好評でした。今後も皆様に喜んでいただけるよう、より良い商品づくりをめざしていきます。

さて2014年が始まり、早くも1ヶ月が過ぎようとしています。2月です。2月といえば、チョコレート。。。そう、バレンタインデーです。おれんじ村では今年もバレンタインギフトを発売します。おなじみのフェアトレードチョコレートはもちろん、手作りの焼菓子セットもおすすめです。大切な方、お世話になっている方に

いかがでしょうか?

販売部
より

参加しました!

10月~12月は、のべ661の学校や団体・事業所等で販売させていただき、そしてたくさんのイベントに参加しました。

イベントでは出張カフェのホットコーヒーサービスが好評でした。交代でいろいろなイベントにも参加して楽しみましたよ。



11.3 身障センター交流会



11.4 託麻区民祭り



11.10 白亜祭 in 熊本県立大



11.23・24 ハーモニーフェスタ

また、おれんじ村のお菓子を置いてくださるお店が、広がっています。長嶺のT's RIDEさんと、ハ反田のG-Paletteさんには、100円のおれんじ村焼かりんとうが置いてありますよ。ぜひ一度ご来店を。



秋まつりの日、百田理事の奥様なみ子様の葬儀がとり行われていました。黎明期の熊本の障害者運動の中で出会われ、共に生きてこられた方でした。ご冥福をお祈りいたします。

さて、2014年がスタートしました。これまでの、そしてこれから、いろいろな方々の思いをつないで、労働センターやおれんじ村は、今年も新しいことに挑戦していきます。

これからのおれんじ村にどう期待ください。
そして「支援」「参加」いただく方が増えて、Wi-Fiと共に車輪が、ゆっくりと広がっていくこと願っています。

おれんじ ORANGE CAFE かふえく 通信

12月のORANGE CAFEはX'mas一色!

に、かわいくディスプレイされ、通常のイベントの他に「お笑いライブ」や「X'mas会」「デザートクラブ」などがおこなわれ、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。

年末の恒例イベント「もちつき大会」も沢山の方に参加していただき、盛況のうちに終わりました。

2014年も沢山のお客様に来店していただけよう、「真心込めて、笑顔でおもてなし」を信条に頑張ってまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

CAFEスタッフ一同

以下、「お笑いライブ」の一端を、ブログ「おれんじ村の村民日記」から実況中継風にお伝えします。

あそどぐライブ IN おれんじカフェ

12月12日の木曜日、いつもの宵カフェにスペシャルゲストをお招きしました。

そう、あの人です。

「あそどぐ」さん。

芸人さんです。ねたきりです。

いつもストレッチャーに乗っています。

しゃべると少し面白いおじさんです。

しゃべらなくても顔がけっこうおもしろいです。

こっちから見ると誰かわかりません。

が、腹筋がハンパなく動いてるのが見えます。

そして、みんな爆笑です。

この日の観客は25名ぐらい。



普段はニコ生で活動しているあそどぐさん。

今回は生舞台でことで、30分のステージの予定を超えて、約1時間の大熱演でした。

どんなネタで笑わしてくれるのかは、参加した人だけの秘密。

さて、第2回はあるのでしょうか。
そしてギャラは出るのでしょうか。

お楽しみに。

あそどぐさんありがとうございました。

当日来て頂いた方々、ありがとうございました。

たくさんの人で盛り上がりると、

カフェスタッフも盛り上がります。

次があったら、また盛り上がりましょうね。

編集後記